

「宮城の食産業界を香港・中国へ」

食産業ビジネスセミナーのご案内

今何故、香港再考か？「香港の競争優位再分析」

中国でビジネスを展開する日本企業は、最良の事業推進基地を必要とすることになります。

世界最大の商業経済区の1つである香港は中国ビジネスの総本部、収益創出の拠点、そして危機管理の部署として相応しい立地条件を備えています。そして、香港は対中国ビジネスの発信基地(プラットフォーム)として、多大な優位性を与えてくれるのです。

「香港のビジネスは？」

世界貿易の発信基地:世界から中国への門戸であり、中国から世界への門戸。世界一の自由経済・サービス志向経済

世界有数のビジネスインフラ:世界最大のコンテナ港・航空貨物ターミナル、世界人口40%の各地域に5時間で飛行可能

ビジネスがしやすい環境:低額税制、法規制、クリーンな政治、国際標準

自由な流通:情報、貨物、資金、人

「一方中国本土のビジネスは？」

中国国务院の国家発展・改革委員会は、2009年1月の「珠江デルタ改革発展計画綱要」で香港・広東省・マカオで構成される「珠江デルタ地域」の2020年までの発展計画を発表しました。また、本年4月に調印された「広東香港協力包括協定」では北京政府のバックアップを受けて香港・広東省両地域の協力強化・経済一体化が発表されました。これにより、香港は中国本土へのビジネスゲートウェイとしてのさらなる役割が期待されています。

皆様奮ってご参加下さい。

【主催】 宮城日本香港協会 【共催】 宮城県食品輸出促進協議会、香港貿易発展局

【日時】 2010年9月10日(金) 15:30 ~ 17:30 (15時受付開始)

【会場】 ホテル仙台プラザ2階「あおい」の間 〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目20番1号 TEL.022-262-7111(代表)

【プログラム(予定)】 (敬称略)

15:30 ~ 15:40	開会挨拶 宮城日本香港協会食産業ビジネス部会長(伊豆沼農産社長) 伊藤秀雄氏
15:40 ~ 16:40	香港及び珠江デルタ地区の最新経済動向について 香港貿易発展局 東京事務所次長 伊東正裕氏
16:40 ~ 17:30	香港食事情について 新大和(香港)有限公司社長 Samuel Yeuug氏
17:30 ~ 18:00	質疑応答、休憩
18:00 ~ 20:00	懇親会(15階「メーブル」) (会費 5,000円)

**参加無料
定員40名**

申込書へチェックをお願いいたします

食産業ビジネスセミナー「宮城の食産業界を香港・中国へ」、懇親会(会費5,000円)に参加します。

宮城日本香港協会 高橋麻衣子宛 FAX 022-212-5556 (切り取らずにご返信下さい)

御社(機関)名	ご所属・お役職
ご住所 〒	TEL
	FAX
(ふりがな) ご芳名	E-Mail

申込書に記載いただいた個人情報は、本セミナーに係る事務連絡と参加者の確認のために使用いたしますが、今後、主催者の関連イベント等のご案内等を送付させていただくことがあります。案内等の希望の有無をお知らせください。 希望する 希望しない



WELCOMETO **宮城日本香港協会**
MIYAGI JAPAN HONGKONG SOCIETY

連絡先

仙台市青葉区一番町3丁目7-23 明治安田生命仙台一番町ビル3階
(株)JTB 東北 地域ソリューション事業部内 担当 菊地・高橋

TEL 022-212-5552

FAX 022-212-5556